平成１６年２月 28 日

従業員各位

株式会社　徳
株式会社　傳六
株式会社　傳七
有限会社　和公
代表取締役　鷺岡和徳

前略

今月も業務に専心いただきお疲れ様でした。大過なくお客様の様々なご要望にお応えできたこと社長として心より感謝しております。

最近、大阪の景気が底をうち徐々によくなって来ているという事を多方面でよく聞き及びます。しかしながらいつも朝礼等で皆様にお話しているように経営環境が今までのやり方、方法ではどの企業でも立ち行かなくなっており、飲食店の廃業も増えていることも事実です。そこで当社もすべての従業員の皆様に自社の経営方針を徹底し、全社一丸となってこの激動の時代を乗り越えなければなりません。そこでこのたび会社の方針をはっきりと表した経営理念（社是とも言いますが）と社訓を作成いたしました。社訓とは自社並びに個人の行き方を端的に表したもので全従業員が理解していただきたいものであります。

これらは単に朝礼で唱和したり、額に飾っておくものではなくすべての従業員の心に浸透し、その方針と社訓の中で生き生きと働いてこそ本物の社訓となります。祖先や家柄を大切にしている家には代々伝わった家訓というものがあり、それが見事な家風を作り上げてきました。この家風こそその家にとっては目に見えない財産であり、同様に着実に繁栄している会社には創業者の心の叫びというべき社訓が生きています。それが社風を作り上げ大きな財産になっています。

別紙をご一読いただき私の心の叫びをおくみ取りいただき想いを共有いただきますこと社長としてお願い申し上げます。

来月も一緒に頑張りましょう。

草々